

映画好きによる、映画好きのための集い。

セブンシネマ倶楽部

映画は時代を映す鏡。セブンシネマ倶楽部では、月々のテーマに沿って、時代を彩る名画、埋もれた名作などを題材に、多彩なゲストが映画の楽しさを語ります。



ナビゲーター

女優・脚本家 近衛 はな
NHKスペシャルドラマ「白洲次郎」、
ドラマ「続・遠野物語」脚本執筆。
映画「獄に咲く花」主演。

■ 1回券 会員・学生 税込 2,442円 ・ 一般 税込 2,982円

60歳以上の方 新規入会金無料

※都合により出演者・内容が変更となる場合がございます

【次回講座予告】

第61回
私と映画
7月

セブンシネマ倶楽部 私と映画
『人生フルーツ』 上映 + トーク
人生は、だんだん美しくなる。

7月29日(土) 午後12時～午後3時20分 (開場午前11時30分予定)



津端修一さん90歳、英子さん87歳。風と雑木林と建築家夫婦の物語。おふたりの来し方と暮らしから、本当の豊かさへの深い思索の旅が、この映画の中でゆっくりとはじまります。『人生フルーツ』上映後、映画を監督した伏原健之さんとともに語り合います。

■トークゲスト

伏原 健之 (ふしはら けんし)

1969年生まれ。立教大学法学部卒業、93年東海テレビ入社。営業局で営業マンを経た後、制作局で情報番組などのディレクターやプロデューサーを経験。報道部では県警キャップや編集長を歴任。主なドキュメンタリー作品は『とうちゃんはエジソン』(03・ギャラクシー大賞)、『福祉番長!』(04・ゆふいん文化・記録映画祭松川賞観客賞)、『オヤジ和尚』(05)、『森といのちの響き〜お伊勢さんとモアイの島〜』(08)。劇場公開作に『神宮希林 わたしの神様』(14)がある。



『人生フルーツ』

東海テレビドキュメンタリー劇場第10弾。愛知県春日井市の高蔵寺ニュータウンの一隅。雑木林に囲まれた一軒の平屋。それは建築家の津端修一さんが、師であるアントニン・レーモンドの自邸に倣って建てた家。四季折々、キッチンガーデンを彩る70種の野菜と50種の果実が、妻・英子さんの手で美味しいごちそうに変わります。刺繍や編み物から機織りまで、何でもこなす英子さん。日本住宅公団のエースだった修一さんは、阿佐ヶ谷住宅や多摩平団地などの都市計画に携わり、1960年代自然との共生を目指したニュータウンを計画しました。

「家は、暮らしの宝箱でなくてはいけない」とは、モダニズムの巨匠ル・コルビュジエの言葉。

おふたりの来し方と暮らしから、この国がある時代に諦めてしまった本当の豊かさへの深い思索の旅が、この映画の中でゆっくりとはじまります。

出演：津端修一 津端英子 ナレーション：樹木希林

プロデューサー：阿武野勝彦 音楽：村井秀清 音楽プロデューサー：岡田こずえ 撮影：村田敦崇 監督：伏原健之

製作・配給：東海テレビ放送 配給協力：東風 ©東海テレビ放送 2016年 91分 ドキュメンタリー

お申し込みは、WEB・お電話・ご来店にて承ります。

■お問い合わせ 電話 03(5949)5486 <代表>

〒171-8569 東京都豊島区南池袋1-28-1 西武池袋本店別館8・9階

受付時間：午前10時～午後7時(日曜日は午後5時まで)

池袋コミカレ

検索

twitter



<http://www.7cn.co.jp/7cn/culture/cc/>

SEIBU
西武

池袋本店

電話03(3981)0111大代表
www.seibu.jp

池袋
コミュニティ
カレッジ